

私たちはお客様の成長を支援し、“力チあるもの”を創ります

Vol.210

2022年10月

the Heartful OAG



- 02 OAGグループのご紹介
- 03 太田孝昭が語る元気になる言葉 王様は誰だ
- 04 会社の経営者に万が一が生じた場合に備えて
- 06 拠点紹介「OAG税理士法人 大阪」
- 08 「おひとりさま終活」セミナー開催のご報告
- 09 私のOff-Time
- 10 安のカメラ紀行
- 11 安のOAG思い出徒然日誌
- 12 ウクライナ緊急支援プロジェクト経過報告 Webメディア掲載・書籍寄稿・セミナー情報





OAGグループは1988年5月創業。
2023年5月で35周年を迎えます。

大田・細川会計事務所の初期メンバー

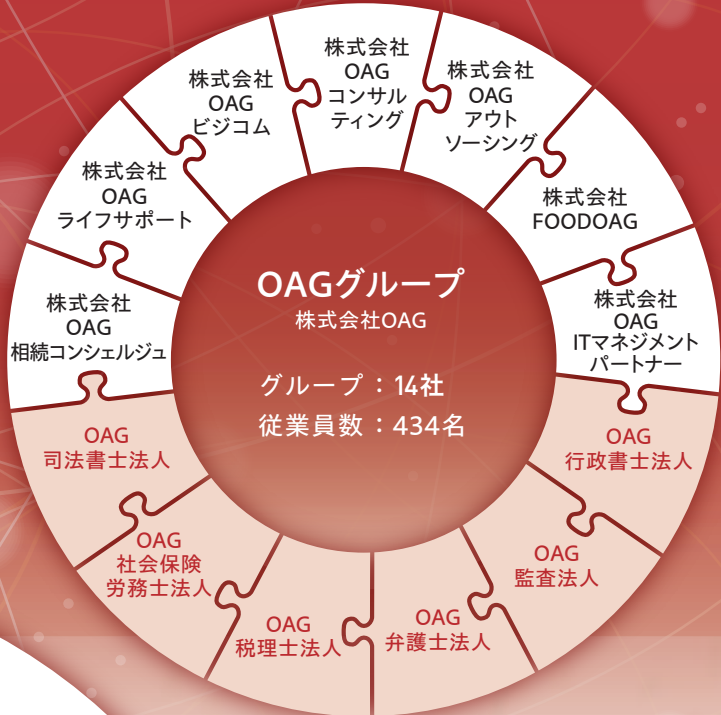
OAGグループのご紹介

OAGグループでは、経営者・法人・個人における複雑化・多様化するニーズ・課題に対して、
税務・労務・法務等の卓越した専門家が連携し、時代の変化に柔軟で高品質な
プロフェッショナルサービスをご提供します。

グループの強み



グループ関連図



サービス一覧

OAGグループのサービスはお客様の成長に合わせて必要な時に、
必要なピースを組み合わせてご利用いただけます。

法人



経営者



個人



業種特化型

- ・自治体
- ・不動産会社
- ・飲食店
- ・医療法人
- ・非営利法人
- ・コンビニエンスストア



元気な経営のワンポイント!

太田孝昭が語る

元気になる 言葉

春夏秋冬



Theme 王様は誰だ

「王様は誰だ」は私の経営上の合言葉です。

王様とは目指す目標であったり、大事にすべき事柄であったり、必ずしも定まってはいません。その時その時のチーム全体を引っ張る時の言葉を王様と言い換えています。

例えば、あるプロジェクトを引き受けた時の事です。その時はお客様の「時価総額を王様」と決めました。具体的には現在 1,000 のものを 2,000 にする。「時価総額 2,000」を王様と決めたんです。これが合言葉ですね。このプロジェクトは、組織再編・改編も含む業務の見直し、人員の配置換えも起こる大規模な仕事でした。プロジェクトが進むにつれ、様々な問題にぶつかります。全てが人間の問題です。人は自分の利害を中心に発言します。全てがそうです。一方、自分の利害がからまない人は冷静に判断しますが、議論に割って入る様な事をせず、だんまりを決め込みます。だから議論は深まらず、進展もしません。全てがこの様だと言っている訳ではありませんが、良く目にする光景です。

こんな時「王様は誰だ」が意味を持ちます。今回のプロジェクトは「時価総額 2,000」が王様です。この王様を達成する為に必要な意見を取り上げていくんです。

会議は往々にして力関係がものを言います。力関係の大きな人の意見が最適であれば言う事ありませんが、必ずしもそうではありません。その人も自分の利害を優先した発言をするからです。(実はこれは悪い良いの問題ではなく、人間の性なんです。)

リーダーの使命、それは目的の達成です。それには全員に「王様は誰か=目的は何か」を認識させるべきです。全てそこからの議論にすれば、人間関係や力関係を越えた議論の可能性が高まります。それこそが、王様に近づく第一歩になるはずです。

会社の経営者に万一が生じた場合に備えて



OAG税理士法人 埼玉
支店長
椎名 正行

会社の経営者に万が一のことが生じた場合のリスクは、家庭生活における大黒柱に万が一のことが生じた場合のリスクと同じです。家庭生活における大黒柱はそのリスクに備える為の十分な保障を確保する対策を講じられていると思いますが、会社の経営者に関しては、その必要性があまり重要視されていないこともあり、十分な対策がとられていないケースが往々にしてあるのではないかと思います。

家庭生活における保障リスクは具体的な数値化が容易であることに比べ、会社の保障リスクは具体的な数値で表すことが困難だと思われることが、必要性を感じられない大きな要因ではないかと考えます。しかし、万が一のことは、家庭にも会社にも同じように起きることであり、起きてしまったからでは取り返しのつかない事態に陥ってしまう可能性があることをご理解いただきたいと思います。

今号では、具体的な数値の目安となる「標準保障額」について、知識を深めるための詳しいご説明をさせていただきます。

1. 標準保障額の説明

経営者が死亡または就業不能で不在になると、売上低下や社長不在による会社の信用低下などから、以下に挙げるような様々なリスクが想定されます。

- ・顧客が離れるリスク
- ・取引関係が変更になるリスク
- ・資金調達が行き詰まるリスク
- ・不安により従業員が退職するリスク
- ・シェアを奪われるリスク
- ・経営者の家族の生活費が不足するリスク

そんな経営者に不測の事態が起こったときにあらゆるリスクを想定し、会社の経営・財務状況や業種などのデータにもとづいた会社ごとのリスク額を算定し、そのリスクに備える保障を準備する必要があります。その目安になるリスク額が「標準保障額」です。

よく会社の経営者が加入している保険について、「この保険の保障額が適正なのか？否か？」という質問を受けます。家庭であれば、その家族環境を把握できれば、だいたいの判断は容易にできると思います。

しかし会社となるとそう簡単ではありません。会社それぞれの状況や事情があります。経営者が加入している保険については、その会社の状況や事情をしっかりと把握しなければ、「保障額が適正か？否か？」の判断はできません。

2. 標準保障額の算出方法

「標準保障額」を計算する方法をご説明いたします。図1をご参照ください。 ※参照「大同生命資料《第0の壁》」

1) 企業防衛の為の資金の内訳は、以下に示す①～⑤です。

① 運転資金の計算

月間固定費（人件費+固定費）×必要月数

※必要月数の考え方

- ・後継者の経営関与度合いが高い（売上減少への影響が限定的な場合）… 比較的短期に設定（例：3ヵ月）
- ・後継者の経営関与度合いが低い（一時的に大幅な売上減少が想定される場合）… 比較的長期に設定（例：12ヵ月）
- ・後継者がいない（会社清算を余儀なくされる場合）… 会社清算までに最低限必要な期間を想定して設定（例：6ヵ月）

② 借入金返済資金 = 借入金残高 × 必要返済割合（通常は100%）

短期借入金とは… 向こう1年以内に返済期日が到来する借入金

長期借入金とは… 向こう1年後に返済期日が到来する借入金

③ その他の負債とは、借入債務以外に支払義務のある債務

（例 未払金、未払費用、未成工事受入金、リース残高等）

④ 現金化可能な資金とは、現金預金など流動資産の中でも換金性の高い資産

⑤ 納税準備資金 = (①+②+③-④) /

(1-法人税等実効税率 (中小法人・標準税率の場合は現行33.58%)) - (①+②+③-④)

2) 家族を守る為の資金の内訳は⑥～⑧となります。

⑥役員退職慰労金=退職時報酬月額×在任年数×功績倍率

(功績倍率のモデルケース: 社長3.2、専務2.6、常務2.2、取締役1.8、監査役1.6)

⑦功労加算金(創業者など貢献度が大きい場合)=役員退職慰労金×0~30%程度加算

⑧弔慰金(相続税基準)=死亡時報酬月額×6カ月分(業務外の死亡)×36カ月分(業務上の死亡)

標準保障額は、「1) 企業防衛の為の資金」+「2) 家族を守る為の資金」で計算が可能です。

是非一度「標準保障額」の計算をしてみてくださいは如何でしょうか? ※図1は参考値となります。

図1 標準保障額			
標準保障額 I + II	死亡保障	重大疾病保障	身体障がい保障
	5,240 万円	4,940 万円	4,940 万円
既加入保険金額	0 万円	0 万円	0 万円
I 企業防衛のための資金 (企業防衛準備資金)	①+②+③-④+⑤		
	2,860 万円		
① 運転資金	900 万円	月間固定費 150 万円 × 必要月数 6 ヵ月	
② 借入金返済資金	3,000 万円	借入金額 3,000 万円 × 返済割合 100 %	
③ その他の負債	0 万円		
④ 現金化可能な資産 (減算項目)	2,000 万円		
⑤ 納税準備資金	960 万円	$\frac{①+②+③-④}{1-33.58\%} = \frac{1,900 \text{ 万円}}{1-33.58\%} = 1,900 \text{ 万円}$	
II 家族を守るための資金 (役員退職慰労金準備資金)	死亡保障 ⑥+⑦+⑧	重大疾病保障 ⑥+⑦	身体障がい保障 ⑥+⑦
	2,380 万円	2,080 万円	2,080 万円
⑥ 役員退職慰労金	1,600 万円	報酬月額 50 万円 × 在任年数 10 年 × 功績倍率 3.2	
⑦ 功労加算金	480 万円	役員退職慰労金 1,600 万円 × 功労加算率 30 %	
⑧ 弔慰金	300 万円	報酬月額 50 万円 × 6 ヵ月	
I 企業防衛準備資金	・ 経営者に万が一のことが起こった際に、後継者が円滑に事業を承継するための期間をカバーするために必要な資金です。 ・ 雇用を維持し金融機関の借入などを返済するに当たり、換金可能な資産で賄えない分を算出します。 ・ 後継者が存在しない場合には会社清算を見据えることになり、不動産や有価証券の売却可能金額などを考慮することもあります。		
II 役員退職慰労金準備資金	・ 経営者が死亡又は就業不能に陥った際に、経営者自身や家族の生活保障のために必要な資金です。 ・ 特に役員の場合には税法上支給可能な金額に一定の制約があり、それを踏まえて設定する必要があります。		

3.標準保障額を知ること

標準保障額を知るとは、会社の経営者の加入している保険の保障額が適正なのか?どうなのか?のひとつの目安になります。もし「標準保障額」よりも現在の保障が多ければ、むしろ契約している保険を減らす検討が可能でしょう。逆に保障が足りなければ、保険を増やす検討をしましょう。いずれにしても会社の経営者に万が一のことが発生したときの「安心」への備えになります。

これによって、納得して保険料を支払うことができ、不満を感じなくなります。

計算式は簡単です。一度トライしてみてください!

法人成りや個人成りをご検討中の事業者様、コンビニエンスストア様の会計および経営に関するご相談は、**埼玉支店**にお任せください!

私たちのサービスはお客様のご要望の一步先をご提供することであり、良きパートナーとして末永くお付き合いをさせていただけるように努めてまいります。また、コンビニエンスストア様には、約600店舗500オーナー様をサポートさせていただいてきた経験を基に、一店舗経営の方はもちろん、複数店舗経営の方にも最適なソリューションのご提案を行っております。お気軽にご相談ください。

OAG税理士法人 埼玉 Tel. **0493-24-2489**
(川越市移転後: 049-265-8685)

各拠点はこちら



★保険に関するご相談は、貴社のOAG各担当者へお問い合わせください。

※「OAG税理士法人 埼玉」は2022年10月に現所在地である東松山市より川越市に事務所を移転する予定です。

Base introduction

拠点紹介

「OAG税理士法人 大阪」



資産承継部

申告実績は関西トップクラス!
相続のことならお任せ下さい。

後列左から 高木悠佑、前田恭子、八津谷圭井子、
坂上基(支店長)、南秀樹、大北裕子、
前列左から 森百合、百瀬早苗、手嶋寿美子、加茂敦子

タックスアドバイザー一部

法人の持続的な成長を
全力でサポートします!

左から 加地一樹、波多野裕子、太田涼子、大西千夏、
長谷部貴史、藤崎聡史



経理OS部

あると思います。
経理業務の
アウトソーシングという選択。

後列左から 塩原晶子、萩原真弓、佐々木葉子、
柴田恵、金井吉裕、
前列左から 井上徳子、伊藤道代、佐藤麻貴



大阪支店は、大阪を南北に貫く大動脈・大阪メトロ御堂筋線の「江坂」駅より徒歩1分の場所にあります。大阪の中心地・梅田や新大阪からのアクセスは抜群で商業施設や飲食店も多数。また自然豊かで閑静な住宅街として人気の大阪北摂エリアの玄関口にも位置し、都会と郊外それぞれの良さをバランス良く兼ね備えた府内有数の街でもあります。

2007年1月、旧・太田・細川会計事務所を前身としたOAG税理士法人の設立の際、急拡大する事業展開の中、大阪にも拠点が必要になり、言わば必然的に大阪支店は誕生しました。設立から16年目を迎えた現在、相続税申告や相続対策をメインとした資産承継部、法人の税務顧問や税務申告、法人に向けての幅広いトータルサービスを行うタックスアドバイザー部、またその中でも記帳代行や自計化支援に特化し、経理業務のアウトソーシング業務を請負う経理OS部の主に3部門で構成し、お陰様で設立以来、順調に業績を伸ばし続けております。

また、我々「OAG税理士法人 大阪」と同じフロアに拠点を構える「OAGビジコム」は内部統制・内部監査、人事労務・人材マネジメントを専門に支援するグループ企業であり、常にお互い情報交換を行い、連携して業務を遂行することにより、お客様のあらゆるご要望やお悩みに幅広い守備範囲をもって、ベストなソリューションを提供しております。

大阪支店の特徴としましては、何よりホスピタリティの精神が根付いていることでしょう。それは対お客様だけではなく、社内の人間にも及んでいます。OAGグループは今や全国各地、様々なグループ企業がございいますが、来阪者は、皆が口を揃え、「大阪支店は楽しい、居心地がよい」と言います。

事業の発展、経営戦略の実現、また円満な相続、円滑な事業承継などあらゆるご要望を持たれているお客様に対し付加価値を提供し、幸福感、満足感を高めて頂くためには、いかにお客様を思いやり、寄り添えるかが何より大切だと考えます。さらに我々の経験値と連携力、伝える力を合わせ持つことにより、真のプロフェッショナルサービスを提供できるよう常に心がけています。多様化・複雑化したこの時代、大阪支店の原点とも言えるホスピタリティの精神を忘れずに持ち続けることは、地域社会や自然環境にも



大阪支店設立当時の納会より
右から二人目が当時の支店長・鶴井秀雄
(現・札幌支店長)

マッチし、時代にも寄り添える「力」を生み出せると信じています。

来る2025年、大阪・関西万博が開催されます。

パンデミックを克服した未来、関西地方は今まで以上の盛り上がりを見せるでしょう。我々も、そのチャンスを活かし、さらなる発展ができるようこれからも邁進してまいります。

OAG税理士法人 大阪支店長
坂上 基



OAG税理士法人 大阪

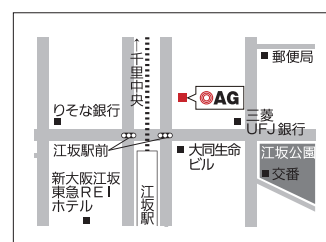
【Address】
大阪府吹田市江坂町1-13-33進和江坂ビル7階

【Access】
大阪メトロ御堂筋線『江坂駅』1番出口より徒歩1分

【Contact】
TEL:06-6310-3102 FAX:06-6310-3103



大阪名物「たこ焼き」



「おひとりさま終活」セミナー

開催報告

(講師:株式会社OAGライフサポート黒澤 史津乃)

「サンシティ柏」様の施設概要

住所	壱番館・弐番館	:〒277-0052 千葉県柏市増尾台1-2-1
	参番館	:〒277-0085 千葉県柏市中原2-1-1
居室数	一般居室	:225室
開設	壱番館・弐番館	:平成11年9月
	参番館	:平成15年3月
類型	介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)	



施設ホームページ

新型コロナウイルス第7波が勢いを増してきた8月上旬、OAGライフサポートが、元気なうちから入居できる介護付有料老人ホーム「サンシティ柏」様にて、終活セミナーを開催いたしました。

当日は、講師の黒澤を含め参加者全員のコロナ抗原検査を実施し、全員の陰性確認が取れた上での開催となりましたので、対面でも安心して、いつもどおりの熱いトークをお聞きいただくことができました。

セミナー終了後のアンケートでは、「とても参考になりました」「役立ちました」「老後のことがよく分かりました」など、大変ご好評をいただきました。

頼れるご家族がいてもいなくても、ご自身で人生の幕引きをデザインしていただけるように、心身ともに元気でいるうちに備えるべきことなどを丁寧にサポートさせていただきます。

老人ホーム様や葬儀社様はお客様への関連情報のご提供として、一般企業様は大切な従業員の皆様への福利厚生の一環として、OAGの「終活セミナー」を開催してみたいかがでしょうか。

OAGライフサポートでは、このような「終活セミナー」を随時お引き受けしています。

第7波が落ち着いた時期に対面でも、またはオンライン形式でも、どちらでも喜んで承ります。



NHKカルチャーセンターのオンラインセミナー講師としても活躍しています。

お問い合わせ先

株式会社OAGライフサポート

Tel.03-6261-4145 担当 黒澤、小池



ホームページ



お問い合わせフォーム

私の Off-Time

OAG税理士法人
タックスアドバイザー第三部

井田 玉紀

帰りの電車

仕事帰りの電車では、たいてい会社での出来事が思い浮かびます。例えば、仕事が納期内に終わらなかったこと、業務の不明点にモヤモヤしたこと、憧れの先輩と落ち着いて会話ができなかったことなど…回想シーンが脳を支配し始めます。

私はそんな時、スマートフォンを手にYouTubeで音楽を聴き始め、車窓から明かりの灯ったガラス張りのビルなどを眺めることにしています。

すると、先程の回想シーンが客観的かつ滑稽に思えてくるのです。格好いい服を纏った気分にもなり、自分が選ぶ曲のセンスの良さに酔いしれることができるのです。

私は音楽を聴くことが好きです。これまで好きになった曲の共通点は「音の響きの綺麗さ」。キーボードの打ち込み等による、電子音の重なりや響きが心地良く思える曲が好きです。例えば、私のお気に入りのSuchmosというアーティストの「808」という曲はキーボードの軽やかな旋律や和音、コード進行の反復、間奏のキーボードの動き、そして曲終盤の転調が生み出す爽やかさで私の気持ちをいつも高揚させてくれます。他に、iriやFridayNightPlans、parismatchの曲も好きです。

読書や映画は、内容を一定時間費やすため、飽きてしまいがちですが、私の好きな曲は、3～5分程度のため、飽きる前に終わります。さらに、電子音の綺麗な響きをすぐに聴けて心地よい気分になれます。なぜ電子音の響きが心地よいのか？なぜ早く心地よさを求めたがるのか、未だに私もわかりません。好きなことに理由などいらないと思っています。



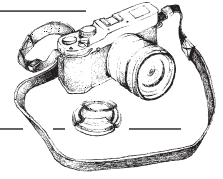


Photo by Yasuyoshi Wada



▲ 富岡製糸場



▲ 煙突 高さ37.5m 直径2.5m



▲ 国宝 西繭倉庫



▲ 国宝 東繭倉庫



▲ 繰糸所



▲ 繰糸所の作業場



▲ 首長館(重要文化財)



▲ 蒸気釜所(重要文化財)

僕の若かりし頃の趣味はドライブ、山登り、そして麻雀でした。

まだ東名、名神高速道路しかなかった時代に友人3人と車で大阪万博から能登半島を1周したり、山陰山陽方面を廻ったり、四国や紀伊半島を独りドライブしたりして、遠距離ドライブも全然苦になりませんでした。最近では山梨の両親の墓参りも電車で行った後、レンタカーを借りるのがルーティンとなっています。今回の群馬県にある富岡製糸場、アプトの道そしてハッ場ダムへの1泊2日の旅も1日目は高崎線の鈍行電車で上野から高崎まで行き、レンタカーで富岡製糸場とアプトの道を訪ね、2日目は電車でハッ場ダム近くの川原湯温泉駅まで行った後、徒歩でダムを巡ってきました。

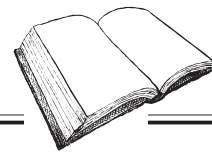
さて、富岡製糸場は明治5年(1872年)に創業した日本初の官営模範製糸場でヨーロッパの器械製糸と建築技術を導入し、製糸技術開発の最先端として国内養蚕・製糸業を世界一の水準に牽引し、ここから日本各地に製糸工場が作られたことがパンフレットで紹介されていました。このプロジェクトの中心となって推進したのは渋沢栄一でした。そして「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産として2014年(平成26年)に世界遺産に登録されました。場所は違えど我が故郷である山梨の郡内地方(富士吉田、都留、大月)は甲斐絹織物産地として栄え、我が実家も親

戚も織物業を営み、戦後から最初の東京オリンピック辺りまでは、村全体が機織りのバツタン、バツタンという音が朝から晩まで鳴り響いていました。大きい家の3階には蚕部屋があり、子供の頃には、蚕が糸を出している光景を見ていましたので、時代が変わっても今もその原型が残されている富岡製糸場を見学したいと思っていました。製糸場の正門から入場するとそのスケールの大きさとレンガ造りの伝統美と高い煙突(高さ37.5m)に圧倒されました。この地から日本の近代化が始まったのがよく分かりました。しかも製糸場の構内には、当時としては珍しい社宅、独身寮、診療所等厚生施設があり、日本各地から若者が働きに来たことが伺えました。しかも土族や地方の名家出身の子女が多く、中には華族の娘もいたようです。地元の人は、製糸場で働く工女たちを「糸姫」とも呼び、富岡で技術を学び、故郷に戻った子女たちが指導にあたり、日本の発展に尽くしたそうです。

ウイークデーで見学者は少ないと思っていましたが、有料ガイドを申し込むと何処からとなく15人程集まってきました。年配ガイドに連れられて構内を1時間程、説明を聞きながら見学をして明治時代にタイムスリップしたような気分になった後、我に返り富岡製糸場を後にしました。



▲ 執筆: 和田 安義



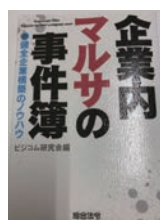
今回はOAGグループの各会社について、命名からその設立に至る経緯と業務内容について記したいと思います。

代表は創業当時から、税務、会計、総務から派生する様々なビジネスを発想、企画、実行してきました。まずは税理士法人の名称の変遷について記します。個人事務所から税理士法人になろうとした時にスタッフから名称の公募を行い、その中から最終的に代表が「OAG税理士法人」と決めました。提案者にその意味を尋ねるとOhta Accounting Group（オオタアカウントィンググループ）の頭文字から考えたということでした。遡りますと創業時の名称は「太田税務会計事務所」でした。その後、1991年（平成3年）に国税局の先輩である細川さんが退職した時に、一緒にやりませんかと代表からお誘いして加わって頂きました。そして「太田・細川会計事務所」に改称したのです。その後2007年（平成19年）にOAG税理士法人となり現在に至っています。創業時に併設した㈱シーケーシステム研究所は、当初の役割を終え、今はグループのホールディングカンパニーとして残し、名称を「㈱OAG」としました。また細川税理士は、㈱経理秘書(現㈱OAGアウトソーシング)の税務部門を担って頂いた後、10年程前にハッピーリタイアメントされています。

次は㈱OAGビジコムについて記します。設立は1991年（平成3年）11月で当時の名称は㈱ビジコムでした。創業時のメンバー会議で社名について話し合いをしましたが、セコム（警備保障会社）やチェスコム（電話代行会社）に倣い、軽い乗りのフィーリングで「そうだ!ビジコムにしよう」と合議で決めました。創業の経緯は、顧問先社長から「太田さんはマルサの経験があるので、どうも社員が不正している疑いのある我が社を調査して貰えないか」といった一つの要請がきっかけとなりました。昔取った杵柄で調査を進めた結果、予測通りの不正を発見し、正すことができたので大変喜ばれました。それから数件程そのような要請を受け、見事、解決に導いたので「これは

新しいビジネスになる」と考え、国税局OB仲間に声をかけて㈱ビジコムという新会社を立ち上げたのです。当初は太田税務会計事務所の片隅で業務をしていましたが、その後、プロパー社員を雇い赤坂見附へと転居して事務所を構えました。その過程の中で「企業内マルサの事件簿」という本を発刊したり、更に日経BP社と共同で「社内不正完全防止マニュアル」というビデオ（不正防止冊子付）を制作、販売するに至りました。人気のあるビジネス雑誌社から協賛を受けるほど新しいビジネスモデルとして登場させましたが、結果としては思ったほどの売上を上げることは出来ませんでした。検証してみれば、会社にとって不正はあまり公にしたいくない不祥事であり、出来れば内々で終わらせたい意向が強く、顧問先社長からは大変喜ばれたにもかかわらず拡散させることは出来ませんでした。やはり発展途上にある会社にとっては後ろ向きなことは多少目をつむっても売り上げ増大に精力を注ぐことが第一だったことがビジネスモデルとして飛躍できなかった要因だと思われます。ビジコムに関する個人的な思い出は、創業時のパンフレットや不正防止ビデオの制作サポート、四国の瀬戸内海にある会社を訪問して不正調査業務に関わったことでした。その後ビジコムは業務内容を大幅に変更して、今では全国展開している大手フランチャイズ会社の内部監査を主要な業務として、本社を大阪に置き社員10名で活動しています。内部監査以外の仕事では人事・組織コンサルティング等も行っており、この広報誌でも折に触れて紹介されていますので、確認して頂ければと思います。

執筆：和田 安義



▲ 企業内マルサの事件簿



▲ 不正防止ビデオテープ

ウクライナ緊急支援プロジェクト ご協力のお礼と現在の進捗

本プロジェクトの活動は9月末を以って終了させていただきました。当社としては3月から活動を開始し、これまで多くのご支援をいただき誠にありがとうございました。なお、現地の支援情報などは今後、広報誌を通じて適宜ご案内させていただきます。

ご寄附の状況 (※福田会に寄附された総額となります)

総額：1億186万2,631円(2022年9月21日時点)

使用総額：1,563,732.59zł(約4,535万円)

福田会
後援会HP



物品購入
履歴一覧表
ウクライナ避難民
支援実績
スプレッドシート



現地の動向



ポーランド国内でのウクライナ支援への関心は低下傾向にありますが、依然として各地で公的・民間を問わずウクライナ支援が行われています。9月17日(土)には、クラクフ市内にて日本人画家・澤岡泰子氏の作品チャリティオークションが実施され、ポーランド在住の日本人ピアニスト・瀬田敦子氏によるピアノ演奏も行われました。このオークションでの落札代金は全てウクライナ支援に充てられ、一部を福田会のウクライナ避難民支援に充てて頂けるとお話を頂きました。また、ポーランド国内に3,000店以上の店舗展開をしている大手スーパー・Biedronkaは2月の侵攻後すぐにウクライナ支援を開始し、生活必需品の収集や、会計時に顧客に少額の寄付を選択出来るシステムを導入しました。9月の時点で800万ズロチ(約2億3千万)の寄付を集め、集まった寄付はカリタスやポーランド赤十字等に均等に分配され、人道支援に充てられています。ポーランド赤十字は、新学期の始まったポーランド人とウクライナ人の子どものために、学校に必要なものが取り揃えられたリュック70,000個を配布しました。

Webメディア掲載情報

- 不動産投資と収益物件の情報サイト健美家
高齢賃借人のトラブルが急増中【太田垣章子のトラブル解決!】
- 掲載日 2022.9.15
- 寄稿 OAG司法書士法人 代表司法書士 太田垣章子

健美家 太田垣



詳細はコチラ



書籍寄稿情報

- 月刊金融ジャーナル2022.9 9月号
『実家と相続』相続財産の把握と相続放棄
- 発売日 2022.9.1
- 寄稿 OAG税理士法人 資産トータルサービス部
部長 税理士 奥田周年
- 価格 927円(税込)

詳細はコチラ



セミナー情報

》セミナーの開催情報をお知らせします

お年寄りにやさしい街「六角橋」オレンジプロジェクト2022
「今からスタート!家族がいる人もいない人も、自分で人生をデザインしよう」

- 開催日時 2022年10月15日(土) 10:30~11:30
- 主催 オレンジプロジェクト2022
- 講師 (株)OAGライフサポート
行政書士・消費者生活アドバイザー 黒澤史津乃
- 参加費 無料

オンライン

詳細はコチラ



中堅中小企業の人・組織づくりトップセミナー2022

- 開催日時 2022年10月20日(木) 11:00~12:30
- 主催 パーソル総合研究所
- 講師 株式会社OAGコンサルティング取締役
株式会社OAGアウトソーシング代表取締役
日本公認会計士協会準会員 大谷洋一郎
- 参加費 無料

オンライン

詳細はコチラ



「福井謙二と考える『相続』と『終活』」

- 開催日時 2022年11月17日(木) 開演13:00(開場12:30)
- 主催 夕刊フジ、一般社団法人シニアライフよろず相談室
- 会場 調布市文化会館たづくり 大会議場 京王線「調布駅」下車徒歩4分
- 講師 OAG税理士法人 東京ウエスト 税理士 落田徹
- 参加費 無料
- 定員 最大100人※定員になり次第締め切り
- 締め切り 11月9日23時59分

オフライン

詳細はコチラ



女性のための らくらく相続セミナー

- 開催日時 2022年11月1日(火)・2日(水) 12月6日(火)
13:30~15:30(開場13:15)
- 会場 調布市文化会館たづくり 10階 京王線「調布駅」下車徒歩4分
- 講師 第1部 終活編 (株)OAGライフサポート 行政書士 黒澤史津乃
第2部 相続編 OAG税理士法人 東京ウエスト 税理士 落田徹
- 参加費 無料
- 定員 各回先着15人※定員になり次第締め切り

お問い合わせ・お申込み

OAG税理士法人 東京ウエスト ☎0120-39-9171
電話受付/平日9:00~17:00 ※土日祝日を除く

開催報告

詳細はコチラ



- 住所 東京都千代田区五番町6-2
ホームポートホライゾン
- 発行人 グループ代表 太田 孝昭
- 制作 グループ経営管理本部
マーケティング・コミュニケーション室



メルマガ



YouTube



OAGグループ
Twitter



アセットキャンパスOAG
Twitter



OAGグループ

【お願い】ご住所などお客様情報をご変更された場合はお手数ですが、弊社担当者にご連絡をいただけますようお願いいたします。情報更新の上、発送させていただきます。